

静岡県内勤労者の仕事と生活意識調査(第9回)

【1000人を超える静岡県内勤労者から回答】

●調査時期/2020年6月 ●回答者総数/1272名(男636名、女636名) ●調査方法/インターネット調査

性別

男性	女性
636	636
50.0%	50.0%

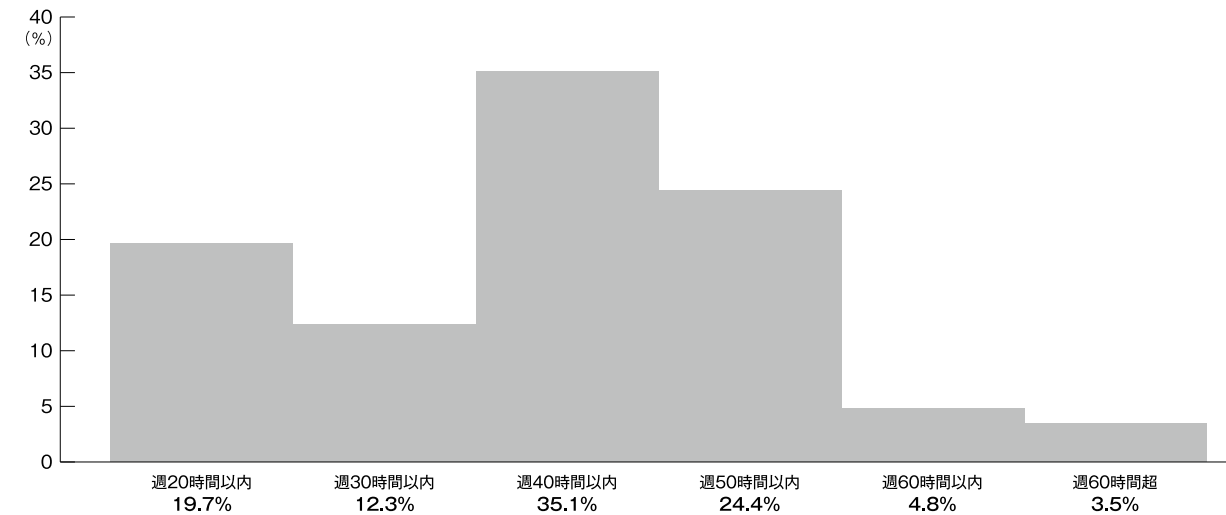
年齢

20歳~29歳	30歳~39歳	40歳~49歳	50歳~59歳	60歳以上
100	264	399	390	119
7.9%	20.8%	31.4%	30.7%	9.4%

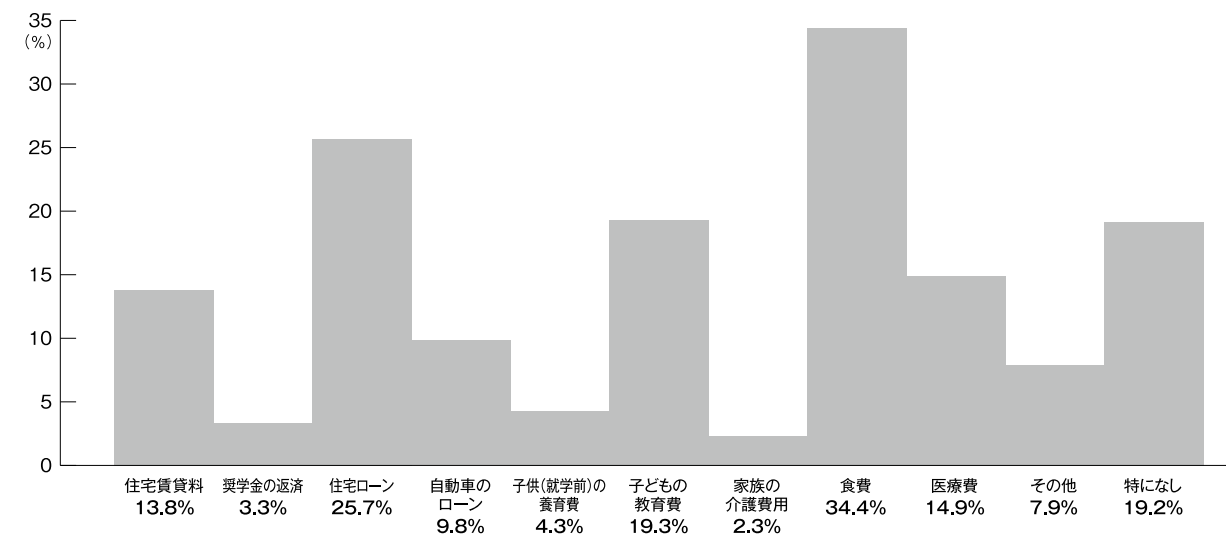
雇用形態

正規社員	非正規社員
793	479
62.3%	37.7%

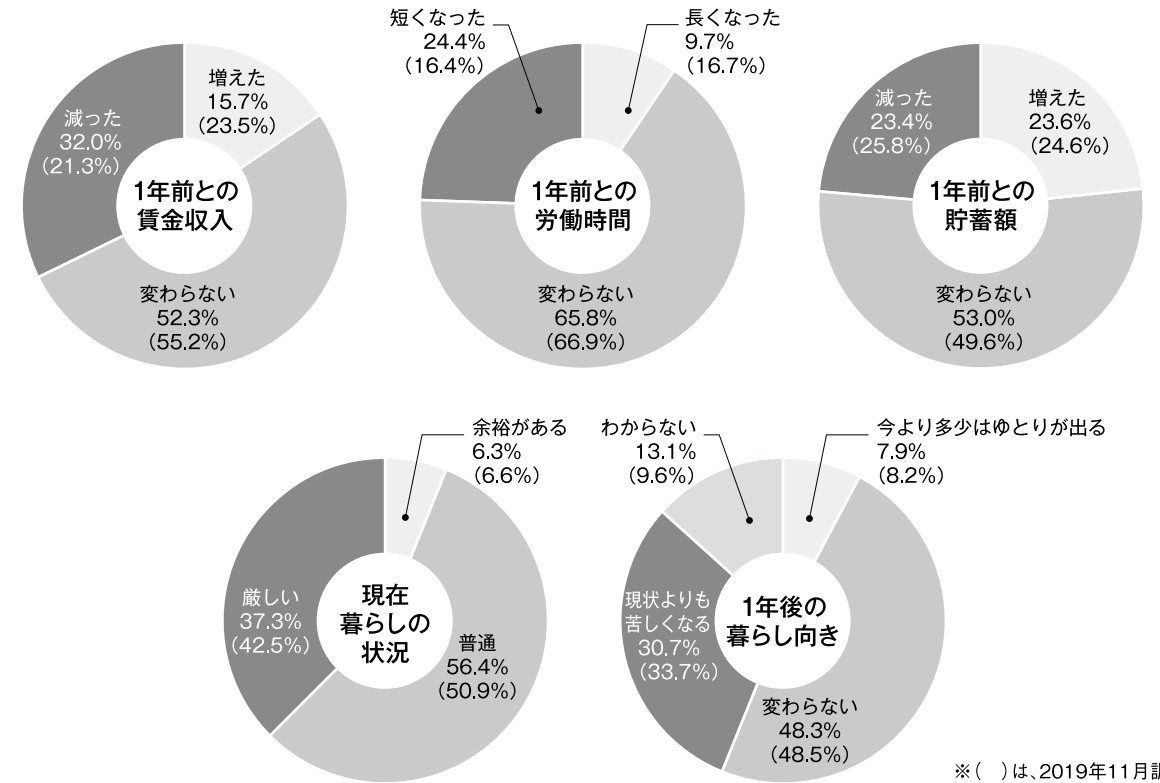
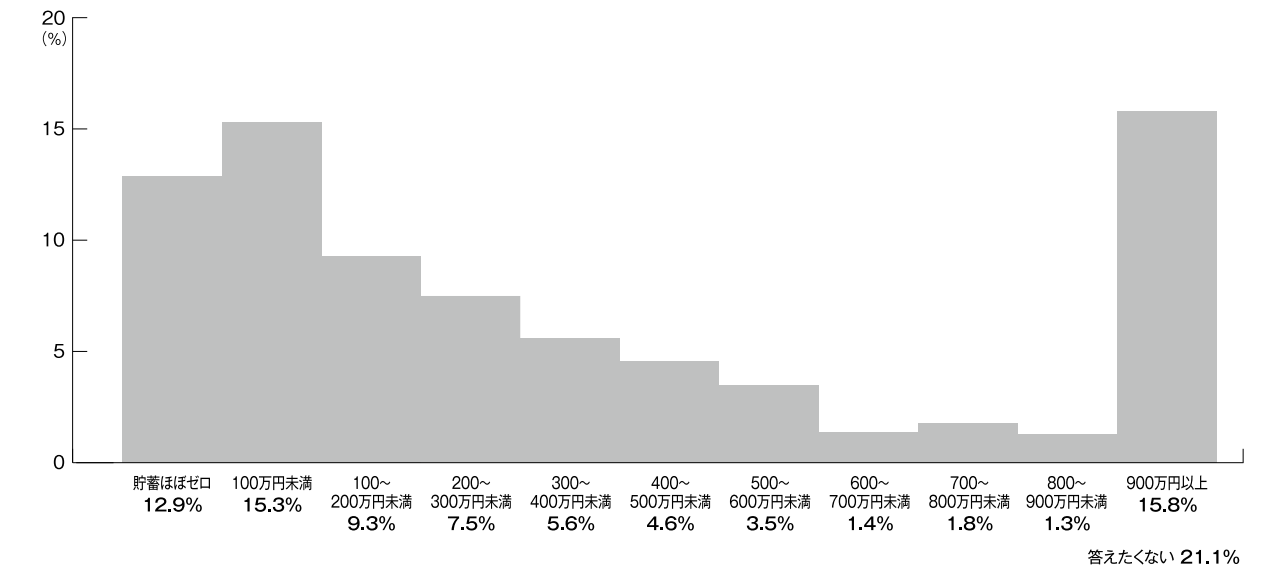
実労働時間(時間外勤務含)



家計支出の大きな負担



貯蓄額



※()は、2019年11月調査。

当協会では、2016年5月からインターネット(Web)を活用した定期観測調査「勤労者短観」を行っています。この調査は、県内の勤労者約1,000人を対象に年2回web調査を行い、勤労者の仕事や生活の動向を探ることを目的としています。

★今回調査(2020年6月)のポイント

- ・実労働時間(時間外勤務含む):週40時間以内の勤労者は、全体の67.1%(前回57.9%)であった。
- ・家計支出(負担):「食費」が34.4%と高く、次いで住宅ローン(25.7%)・子どもの教育費(19.3%)などとなった。
- ・貯蓄額:「貯蓄ほぼゼロ」が12.9%と前回より1.6ポイント減少(14.5%→12.9%)し、100万円未満では0.4ポイントの増加(14.9%→15.3%)、100~200万円未満では0.7ポイントの増加(8.6%→9.3%)、200~300万円未満では0.5ポイントの増加(7.0%→7.5%)となり、全体の45.0%が貯蓄額300万円未満という結果となった(前回45.0%)。
- ・DIの変化:賃金収入、労働時間、貯蓄額、暮らし(現在・1年後)のそれぞれについてDIを算出した。前回(2019年11月)との変化をみると、賃金収入は+2.2→▲16.3(▲18.5)、労働時間は+0.3→▲14.7(▲15.0)、貯蓄額は▲1.2→+0.2(+1.4)、暮らし(現在)は▲35.9→▲31.0(+4.9)、暮らし(1年後)は▲25.5→▲22.8(+2.7)となった。今回の調査では、賃金収入と労働時間が大幅な減少となったのに対し、貯蓄額、暮らし(現在)、暮らし(1年後)については、改善傾向を示している。

※「D.I.」とは、Diffusion Indexの略。